

市長就任のご挨拶

鴻巣市長

なみき 並木

まさとし 正年



測されており、将来にわたって持続可能な鴻巣市政の実現は、私に課せられた責務です。

これまでの鴻巣市のまちづくりを基礎として、行政評価システムを有効に活用し、PDCAサイクルを回しながら、費用対効果と事業の継続性を見極め、限られた予算の中で、最大限の効果を達成できる市政運営に取り組んでまいります。

私は、これまでの経験をもとに「市民と歩む新しい鴻巣」の実現に向け、埼玉県や近隣市町と連携し、8つの政策に重点的に取り組みます。

「未来への投資」で活力をつくる
 一つ目は子育ての安心をつくる、二つ目は教育先進都市をつくる、三つ目はまちの活力をつくることで、子育て世代や市内産業への未来を見据えた投資をおこないます。

「地域・市・県・国」を経験でつなぐ
 一つ目は地域と行政をつなぐ、二つ目は市を県・国とつなぐことで、次の時代の鴻巣を市民の皆様とともにつくりまします。

「くらしの安心」を全力でまもる
 一つ目は福祉の安心をまもる、二つ目は市民の安全をまもる、三つ目は健全な財政をまもることで、安心で

このたびの市長選挙におきまして、多くの市民の皆様のご信任を賜り、8月1日より第18代鴻巣市長として市政を担わせていただくこととなりました。

改めて責任の重大さを痛感するとともに、市民の皆様の負託に応えなければならぬという使命感で身を引き締まる思いです。

私は、鴻巣で生まれ育ち、平成22年から市議会議員として、平成27年から埼玉県議会議員として地方自治に携わってまいりました。

議員活動の中で常に念頭にあったのは、愛する郷土である鴻巣市の発展と市民の皆様の幸せです。

全国的に人口減少や少子高齢化が進行する中、地方自治体を取り巻く状況は、益々厳しさを増すことが予

安全なくらしをまもり抜きます。
 これらの政策に取り組むことにより、鴻巣市をさらに発展させ、市民の皆様の生活といのちを全力で守ってまいりたいと考えております。

市民の目線に立った市政、市民の皆様から信頼される市政、真に必要な施策に注力する市政を基本姿勢として、誰もが活躍でき、主役になれるまちづくりを目指して鴻巣市の発展を加速させてまいります。

市民の皆様の声を真正面から受け止め、まっすぐ市政に取り組み、一歩ずつ前へと進み、着実に歩み続ける市政運営を推進してまいりますので、市民の皆様、関係団体の皆様、事業者の皆様、温かいご支援とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。市長就任にあたりましてのご挨拶とさせていただきます。

皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

鴻巣市長選挙の結果

問い合わせ／選挙管理委員会
 (内線 4714)

7月17日に告示された鴻巣市長選挙の投票が、7月24日に市内33か所で行われ、即日開票されました。その結果、並木正年氏が当選しました。

候補者名 (届出順)	区分	党派	得票数
当 並木 まさとし	新	無所属	19,831
加藤 ひでき	新	無所属	16,680
あべ しんや	新	無所属	7,307

当日有権者数		投票者数	投票率
男	48,730 人	21,574 人	44.27%
女	50,366 人	22,595 人	44.86%
合計	99,096 人	44,169 人	44.57%

